

# お知らせ

2005

3月前半

# カレンダー

1 火

退職期の健康づくり教室（9時30分～11時30分、あいぱーく光）  
健康相談、育児相談、歯の健康相談（9時30分～11時、周防公民館）

2 水

母親教室（9時30分～11時30分、あいぱーく光）  
特別心配ごと相談（9時30分～15時、大和支所）

3 木

育児相談、歯の健康相談（13時30分～15時、あいぱーく光）  
心配ごと相談（10時～15時、あいぱーく光）

4 金

「ペイント・ねんど工芸」手作り体験教室（10時～16時、3月6日まで、冠山総合公園）

5 土

梅まつり（野点、冠山総合公園梅の里ほか）  
第12回光市親睦ソフトバレーボール大会（9時～、総合体育館）  
SPレコードコンサート（10時30分～11時30分、ふるさと郷土館）

6 日

梅まつり（野点・コバルトウォーク・フィナーレ、冠山総合公園梅の里ほか）

7 月

8 火

母親教室（9時30分～11時30分、あいぱーく光）

9 水

1歳児教室（13時～15時、あいぱーく光）  
瀬戸内海の魚たち（4月10日まで、ふるさと郷土館）

10 木

退職期の健康づくり教室（14時～16時、あいぱーく光）  
人権相談（10時～15時、あいぱーく光）

11 金

12 土

母親教室（9時30分～11時30分、あいぱーく光）  
生涯学習サポートバンク活性化セミナー（13時30分～15時15分、あいぱーく光）  
「ねこふんじゃった」をスタインウェイで弾こう（10時開演、市民ホール）  
春蘭・雪割草展示会（早咲き展）（9時～17時、冠山総合公園）

13 日

藤公の里マラソン大会（9時～、大和スポーツセンター）  
第20回市民コンサート（13時開演、市民ホール）  
春蘭・雪割草展示会（早咲き展）（9時～16時、冠山総合公園）

14 月

健康相談（9時30分～11時、室積公民館）

15 火

母親教室（9時30分～11時30分、あいぱーく光）  
育児相談（9時30分～11時、大和保健センター）

## 3月のごみ収集日

地区	資源ごみ	埋立ごみ	可燃粗大ごみ
浅江（JR線路北側）	7日、18日	14日、28日	9日
浅江（JR線路南側）	1日、15日	8日、22日	9日
島田	1日、15日	8日、22日	30日
光井	2日、16日	9日、23日	30日
室積	3日、17日	10日、24日	16日
中島田・三井・上島田・周防	4日、18日	11日、25日	23日
岩田・塩田	新聞等2日、16日	ビン・缶等9日、23日	ペットボトル7日
三輪・束荷	新聞等10日、24日	ビン・缶等3日、17日	ペットボトル7日



笠本さんは、生徒と一緒に練習に励みます。

聖光高等学校陸上部は、昨年の国体砲丸投で富田江利奈さんが7位入賞、昨年9月の県新人戦フィールドの部で女子が総合優勝を飾るなど、最近、目覚ましい活躍です。「先生が来てから陸上部はすごく変わった。私たちがとって先生は、すべてに、でっかい存在です！」と生徒たちから信頼され、慕われている笠本英治さん。ご自身も円盤投げの選手であり、体当たりで生徒と練習に励む笠本さんの熱血指導法に迫ってみました。



陸上は私のすべて。  
生徒たちにも、もっと陸上を好きになってもらいたい。

聖光高等学校体育教諭・陸上部顧問  
陸上部を何とかしたいという  
熱い思いでした

私が6年前に赴任してきた時、陸上部には特にルールも規律もなく、トレーニングルームや砲丸を投げる場所もありませんでした。部員は4・5人で、生徒たちは私がグラウンドに上がる姿を見て、ようやく練習を始めるといふ状態。何とかしたいという熱い思いでした。

陸上の楽しさを伝えたい！

私はまず陸上のことより前に、基本的な礼儀や言葉遣いなど、陸上部のルールづくりから始めました。最近では生徒たちに練習メニューを考えてもらったり、元旦練習で書初めた今年の目標を部屋に貼ったり、生徒たちが自主性と高い目的意識をもってくれるように指導しています。そして何より、陸上の楽しさを伝えたいと思っています。部活動を通して、陸上を好きな生徒が一人でも増えるとうれしいですね。



笠本 英治さん（下松市在住）

生徒たちから学んでいます

私は生徒と一緒に練習しながら指導し、自らの経験を伝えていきます。しかし、私が教えることよりも、生徒たちから学ぶことの方が多いです。陸上に対して意欲的な生徒たちに接していると、「自分も負けていけない。」と感じます。

先生の熱い思いが、生徒たちのやる気を引き出し、今の陸上部の活躍につながっているのです。「人に厳しく、自分にはもっと厳しく」と話す笠本さんの真剣なまなざしの先に、今よりもっと輝く未来の姿を見たいと思いました。

## 編集後記

私が広報の取材の中で一番楽しみにしているのは「輝いて人」のコーナーです。毎回輝いている人たちに会い、話を聞いて、いい刺激を受けています。しかし、原稿を書くのが一番難しいのも、このコーナー。その人の生き様や、肌で感じた感動を皆さんに伝えたい！と思うものの、原稿を書くたびに、自分の語彙力のなさや、表現力の乏しさに、はがゆい思いをしています。今回、陸上部の練習風景を見て、先生と生徒の強い信頼関係、生徒たちの力強い目の輝き、真剣に、そして楽しんで練習に励む皆さんの姿に感動し、生徒たちを引っ張る先生の存在の大きさを改めて感じました。この感動をきちんと伝えることができたでしょうか。輝いている人たちの出会いを与えてくれるこの仕事に感謝の気持ちと誇りを持ち、これからも言葉の表現力を磨いて、彼らの輝きを伝えていきたいと思っています。（A）